

第24回 放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 2017年(平成29年) 1月25日
- 2 開催場所 〒243-0111 神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬940番地の25
宮ヶ瀬レイクサイドエフエム放送機構株式会社 本社
- 3 委員出席 委員総数 7名 出席委員数 4名

4 議題

第1議案 「地域放送としての再確認と放送区域外における難聴聴対策」について

第2議案 「放送法第6条第5号の報告」について

5 議事

6 審議内容

第1議案 「地域放送としての再確認と放送区域外における難聴聴対策」について

弊社は、宮ヶ瀬地域にゆかりのある方と、宮ヶ瀬湖周辺の観光・地域情報を放送する放送局の開設を目指し、結果、その方々の出資で、清川村及びその周辺の地域振興を目的としたエフエム放送局として、平成22年に開局し、地域に必要な情報(行政、観光、生活情報等)と地域の情報と地域みなさま、来訪者などからのリクエストによる音楽番組を中心に、開局以来、すべてボランティアによって運営されており、放送番組は、地域のみなさま、関係者をはじめ、来訪者にも支持されております。

総務省が昨年8月に「放送を巡る諸課題に関する検討会第一次取りまとめ(案)」第3章(2)②において既設の地上基幹放送局の放送区域外における難聴の解消について、「FM方式の中継局を最大限活用する方向で進める必要がある」との提言が記載され、既設の地上基幹放送局の放送区域外の難聴解消のための中継局整備の希望の有無についてのアンケートを実施しました。

弊社では、開局時より、審議委員のみなさまからも、舟沢地区等が、放送区域外の難聴区域にあたることから、補助金の希望を含めて、技術部で計画案を策定しております。意見を賜ります。

委員からは、情報格差の解消だけではなく、舟沢地区等は、川の下流にあり、去年は、避難指示も出たことから、防災の面からも、準備をしてほしい。また、別の委員からは、おおむね、いつ頃の完成予定かについて、総務省等への補助金の希望を含めアンケートに記載し、準備の関係から平成30年度を目標としているとした。併せて、もしこれが実現すると、舟沢地区の住民も喜ぶとの発言もあった。

第2議案 「放送法第6条第5号の報告」について

前回の審議会開催以降、訂正放送等に関し、報告する事項はない。

また、放送番組に関して申し出のあった苦情その他の意見は、ありませんでした。

- 7 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容及びその年月日
(答申又は意見の内容及びその年月日を併せて記載すること。)

9 その他参考事項

なし